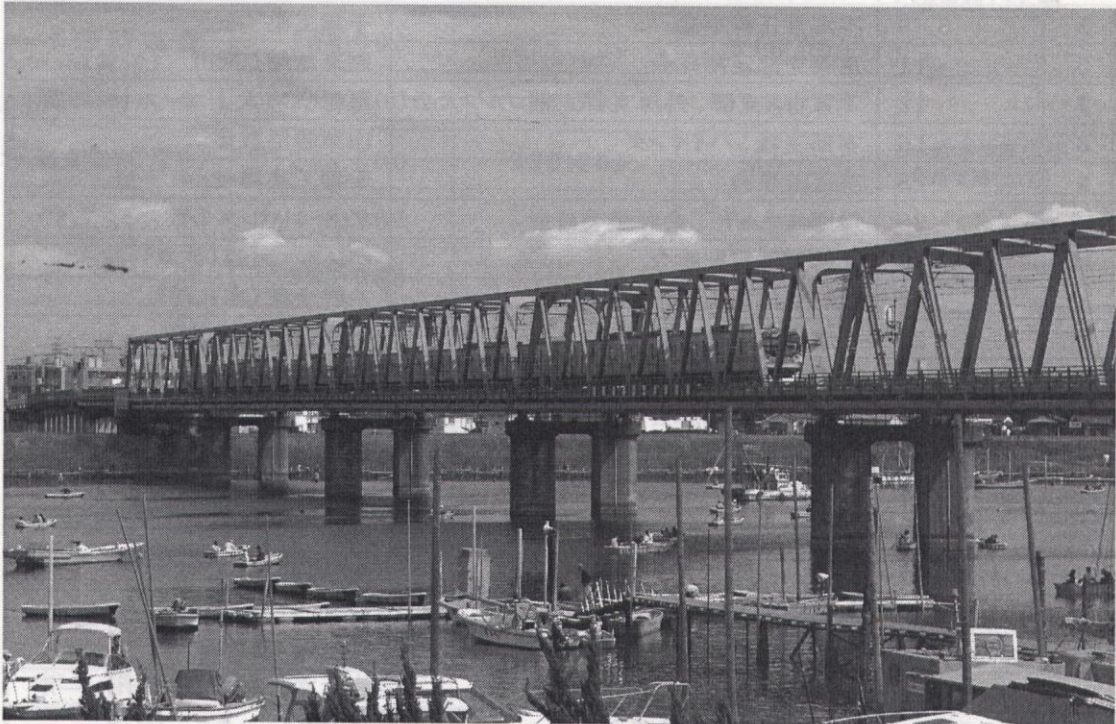


東葛支部会報

第10号

千葉工業同窓会東葛支部

2004年9月1日



▲江戸川放水路(市川市)

第6回定期総会盛大に開催

東葛支部は、去る6月13日(日)、市川市の八幡会館に於いて「第6回定期総会」を開催しました。今回は、「支部創立5周年」という節目に当たる記念すべき総会となり、本部、他支部からのご来賓、当支部会員など、合わせて約60名の参加となりました。

議題は、①平成15年度会務報告・②平成15年度決算報告・③平成16年度会務計画案・④平成16年度予算案の4議題でしたが、議事の結果いずれも賛成多数で承認されました。

続いて、安藤同窓会会長、渡辺教頭(青木学校長代理)、段木同窓会顧問のご祝辞を頂いた後、

「支部創立5周年の記念」として、当支部の「吉田靖工学博士(29M市川市)」が「平成不況の国際的底流」と題する講演を行いました。

結成間もない東葛支部ですが、お陰様で「設立5周年」を迎えることができました。次の目標である「設立10周年」へ向けて、又新たな決意のもとに、会員一丸となって頑張っていく所存です。

今後とも、皆様の変わらぬご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

懇親会は、皿回しやマジック、カラオケなどで盛り上がり、最後に恒例の3校歌を熱唱して散会しました。

第1号議案 平成15年度 会務報告

項番	年 月 日	実 施 内 容	実 施 場 所
1	15. 4. 6	千葉工業第18回同窓祭	千葉工業高校
2	16	外房支部創立10周年記念総会	エストレーホテル(東金)
3	22	第3回本部主催囲碁大会	西千葉囲碁センター
4	27	第1回支部幹事会	花路家(我孫子)
5	5. 9	本部常任幹事会	千葉工業
6	11	京葉支部定期総会	割烹旅館:玉川 (船橋)
7	12	千葉市3支部、外房支部主催ゴルフ大会	房総CC:大上コース
8	16	本部主催:ハイキング	山梨勝沼散策
9	18	本部幹事会	千葉工業高校・会議室
10	20	財団法人 千工会評議委員会	グリーンパレス千葉
11	6. 8	北総支部定期総会	パレス 大藤(佐原)
12	14	東葛支部第5回定期総会	八幡会館(本八幡)
13	22	千葉市東支部定期総会	平成会館(新千葉)
14	28	千葉市西支部主催麻雀大会	麻雀太郎(千葉)
15	29	市原支部定期総会	サンブラザ市原(五井)
16	7. 6	千葉市中支部定期総会	ポートブラザ千葉(ちばみなど)
17	11	評議委員会	千葉工業
18	13	第2回支部幹事会	高柳コミュニティーセンター
19	22	本部主催囲碁大会	西千葉囲碁センター
20	8. 20	東葛支部主催ゴルフ大会	総武CC:印旛コース
21	25	支部長連絡会議	平成館(新千葉)
22	9. 10	千葉市3支部主催研修会	県立産業会館・サッポロビール
23	21	第2回支部常任幹事会	高柳コミュニティーセンター
24	10. 5	ハゼ釣り&バーベキュー大会	江戸川河川敷
25	8	本部主催:第4回親善ゴルフ大会	房総CC:大上コース
26	21	本部主催:囲碁大会	西千葉囲碁センター
27	25	本部主催:麻雀大会	麻雀太郎(千葉)
28	26	県外地区設立準備会	高柳コミュニティーセンター
29	11. 2	千葉市3支部創立10周年祝賀会	ホテル ミラマーレ(千葉)
30	27	本部常任幹事会	千葉工業高校・会議室
31	12. 4	本部主催:ハイキング	幕山・南郷山(湯河原)
32	7	第3回支部幹事会兼忘年会	やるき茶屋(新浦安)
33	10	支部主催:ゴルフ会	船橋カントリークラブ
34	25	県外地区設立準備会	ルノアール(川崎市)
35	16. 1. 20	本部主催:囲碁大会	西千葉囲碁センター
36	24	千葉市西支部定期総会	ポートブラザ千葉(ちばみなど)
37	25	第4回支部幹事会	高柳コミュニティーセンター
38	3. 14	南総支部定期総会	木更津市民会館(木更津)

第2号議案 平成15年度 決算報告

● 収入の部

費 目	平成15年度予算(A)	平成15年度決算(B)	差 額 (B)-(A)	内 訳
前年度繰越金	11,034	11,034	0	
年 会 費	180,000	216,000	36,000	60名×3,000 会員数12名増
本部助成金	108,000	124,000	16,000	
寄 付 金	5,000	11,500	6,500	
総会費(懇親会)	240,000	280,000	40,000	本部・各支部(29名) 東葛支部(25名)
雑 収 入	8,966	0	▲8,966	
合 計	585,000	642,534	89,534	

● 支出の部

費 目	平成15年度予算(A)	平成15年度決算(B)	差 額 (B)-(A)	内 訳
総 会 費 (含懇親会費)	240,000	261,577	21,577	資料・案内状: 13,239 懇 親 会 費: 248,239
会報発行費	120,000	177,975	57,975	7号・8号・9号 支部会報印刷代
名簿発行費	5,000	0	▲5,000	作成せず
会 議 費	5,000	5,714	714	幹事会(4回)、飲料、 会場使用料
事務通信費	20,000	38,038	18,038	会報送付代・振込料・ 事務用品・ハガキ
渉 外 費	105,000	112,000	7,000	他支部定期総会出 席 他
雑 費	10,000	2,149	▲7,851	記念写真代 他
行 事 費	20,000	10,000	▲10,000	ハゼ釣り & バーベキュー大会
予 備 費	28,000	30,000	2,000	5周年パーティー準備 金プール 30,000
合 計	553,000	637,453	84,453	

会計監査報告

平成15年度の会計処理について、各帳簿と証拠書類とを照合監査の結果、いずれも適正に処理されており、決算報告書の通り相違ないことを認めます。

平成16年4月18日

会計監査 宇賀野政次 (印)

会計監査 竹内 昭夫 (印)

■ 第3号議案 平成16年度 会務計画

- | | |
|--|--|
| 1. 平成16年度
定期総会並びに
創立5周年記念
大会の開催 | (1) 開催日時 平成16年6月13日(日) 13:00～
(2) 開催場所 八幡会館 市川市八幡4-2-1 |
| 2. 常任幹事会の開催 | ● 年2回以上開催 |
| 3. 幹事会の開催 | ● 年4回以上開催 |
| 4. 会報の発行 | ● 年2回発行 第10号 平成16年9月
第11号 平成17年3月 |
| 5. 会員名簿の発行 | ● 平成16年10月に発行(県外会員を含めた名簿の発行) |
| 6. 地区懇談会の実施 | ● 地区ごと又は一部合同して地区懇談会を開催し、会員相互の親睦と人間関係が図れるよう企画する
※本年は松戸・沼南地区懇談会を開催 |
| 7. 渉外活動の展開 | ● 会員の増加と組織の充実を図ると共に、本部への協力、他支部との協力を図る
① 県外会員への加入活動を図り会員増と組織の充実
② 同窓祭(第19回)への参加
③ 他支部定期総会への参加
④ 「本部レクリエーション委員会」開催行事への積極的参加 |
| 8. 会務行事の企画 | ● 支部の行事並びに研修会、レクリエーション等を企画する
① 会員の親睦旅行、研修会を企画し会員相互の親睦を深める
② レクリエーション(ハイキング・バーベキュー・ゴルフ、トレッキング等)を企画し、会員相互の体力の維持向上に努める
③ 本部(レクリエーション委員会)、各支部との連携を深め、同好会への積極的な参加を促進すると共に育成に協力する |

■ 第4号議案 平成16年度 予算

● 収入の部

費 目	金 額	内 訳
前年度繰越金	5,081	
年 会 費	240,000	80名(予定)×3,000 (8名増員予定)
本部助成金	124,000	前年同様
寄 付 金	5,000	
総 会 費 (懇親会)	290,000	本部・各支部(28名)東葛支 部(30名)計58名出席予定
雑 収 入	919	
合 計	665,000	

● 支出の部

費 目	金 額	内 訳
総 会 費	290,000	懇親会費、資料作成
会報発行費	120,000	10号、11号会報印刷代
名簿発行費	10,000	創設5周年新規名簿作成
会 議 費	10,000	幹事会会場使用料他
事務通信費	40,000	会報送付代、事務用品、切手他
渉 外 費	135,000	他支部定期総会出席他
雑 費	5,000	記念写真代
行 事 費	20,000	ハゼ釣&バーベキュー大会 (ガス台・ガスボンベ代等)
予 備 費	35,000	5周年記念パーティー
合 計	665,000	

創立5周年を祝う

同窓会会長 安藤 信吉



創立5周年、おめでとうございます。県内9支部の最後の出発として柏市で行われた創立総会から既に5年、今や十分に充実した支部としての活動実態を有していることは自他共に認める所であります。

当初の頃の支部長はじめ役員之苦勞が夢のように思われます。

立崎支部長を中心に豊富な人材が集結し、それぞれの役割を十分に果たした結果だと思えます。東葛支部の皆さん、ご同慶の至りであります。

同窓会が内容充実し発展することは、我々の誇りであり喜びであります。特に今回、東京・神奈川在住の方々、県外会員として東葛支部に入会されました。

このことは、何年来の懸案の実現であり心から敬意と感謝を捧げたいと思えます。

今積極的に推進している同好会活動としても、東葛支部はよくやっているとします。

一例を挙げれば、囲碁クラブの高橋さんは指導者として抜群であると共に、協力者も多く、楽しい囲碁の会として盛況裡に継続的に実施されております。

学校の生徒会の囲碁クラブも盛んであり、好成績を挙げております。そこでも高橋さんの存在は大きいものがあります。

紙トンボの鎌形さんも指導者として情熱的であり、本を出版し、日本テレビにも紹介されて実績は大きいものがあります。

東葛支部の潜在的なエネルギーが、より多く具体的な形となって実現することを願うと共に、大きな期待を持っております。

皆さんありがとう。同窓会という、お互いの力で作り上げた舞台の上で、これからも協力し合いながら、より豊かな人生のために夢をみたいと思えます。

ご苦勞様でした。今後ともよろしく願います。

以上、創立5周年に当たりお祝の言葉といたします。

創立5周年を迎えて

支部長 立崎 作次



東葛支部は、平成11年6月に創立致しましたが、お陰様で5周年を迎える事ができました。

かえりみますと、創立に当たっては、最後の支部になるので、安藤会長はじめ

元組織委員長であった早尾副会長を中心に関係者の皆様の努力は大変であったろうと推察し、改めて皆様の努力に敬意を表します。

設立準備会は、前年の9月、事前に参加の意思表示をしていた卒業生が、日本建鉄クラブに初めて集合しました。固い表情の多かった参加者でしたが、本部役員の好リードのもと、意識が通じ合えるのに多くの時間はかからなかった様に記憶しています。同年10月、第2回の準備会を経て、11年2月の会合は、発起人委員会に切り替え、人事体制等も取りまとめて創立総会への準備にとりかかりました。

創立総会は、柏市の近隣センターにおいて、本部役員、学校長はじめ元校長等、及び各地域支部長はじめ多くの皆様の出席のもと、明るい未来を象徴する様な雰囲気であったと回想します。なかでも、元校長の故景山先生に、立崎君！しっかりやれ、苦しくても途中下車するな、と激励され、左手の甲羅が痺れる程、固く握手されたのが、つい、先日の様な気がします。

現在、優秀な役員の皆様の支援、協力により地域支部の中核的存在に位置しているものと自負しています。

支部内には、知的水準の高い方も居住しており、今回の創立5周年記念講演も、その方をお願いしました。

支部会員の中から自前の講師を出せた事、これが我々東葛支部の自慢です。

改めて紹介させていただきます。

工学博士 吉田 靖 様 (29M)

〒: 272-0137 市川市福栄1-2-1-104

支部活動は、各種委員会制を採用しその活動もほぼ定着しつつあります。最近の成果としては、会員増を図る一環として取り組んだ「県外地区（東京・神奈川）設立」であろうかと思ます。

今後も、同窓会活動と企業活動の同様面、相違

面を選別し、更なる発展を図るべく、支部役員の皆様のご支援、ご協力を得ながら、微力ではありますが、精一杯努力して行きたいと考えております。

本部役員初め関係者の皆様方の、一層のご指導、ご支援をお願いいたします。

創立5周年記念・第6回定期総会



支部県外地区設立準備会開催

会報第9号(前号)で、神奈川県在住の「土屋・吉田」さん(共に34M)による呼びかけ「千葉工業高校同窓会への加入のお誘い」を掲載しましたが、これに呼応された方々7名と、土屋・吉田両氏。それに当支部から「立崎支部長」、「高橋・住田・吉田各副支部長」「坂巻常任幹事」を加えた総勢14名で、県外地区設立準備会を開催しました。

5月30日(日)午後、横浜石川町駅へ集合。東京ガスOBの大先輩「豊田治司(20C横浜市戸塚区)」さんのご紹介による会場「東京ガス横浜クラブ」へ向かいました。



準備会は、立崎支部長の趣意説明、自己紹介、質疑応答を経て、地区長に「鶴岡和敏(27E東京都小平市)」さん。副地区長に「左氏靖雄(29C横浜市港南区)」さん。

幹事には、呼びかけ人となった「土屋孝夫(川崎市)」さん、「吉田典昭(横浜市鶴見区)」さんの2名を選出。

相談役は「豊田治司」さんをお願いしました。

無事に議事を終えた後は、待ちに待った生ビールで乾杯、次いで美味しい料理と、日本酒・焼酎など各人お好みのアルコールで盛り上がり、とても初顔合わせとは思えない雰囲気…。

「僅か3年間、同じ学校で学んだだけなのに」と、その絆の深さを改めて認識しました。

しばし宴会の後は併設されている「カラオケルーム」で、それぞれお得意のレパートリーを絶唱しました。

素晴らしい会場をご用意して下さった豊田大先輩、本当に有り難うございました。

パソコンが取り持つ縁

34M 土屋 孝夫



私がパソコンを使用し始めたのは、現役時代仕事上必要のためにスタートした、とは言っても会社内部の事と、ワープロとして使用の簡単な物しか出来なかった。

退社してからは、日誌を付ける時に使用するだけで、宝の持ち腐れであった。

学校を卒業と共に千葉県を離れ40数年が過ぎ、現役生活とも別れを告げ、暇な毎日を送っていたそんなある日、突然一本の電話を受ける。千工34年卒同期の〇〇だが、メール仲間を増やしているのでアドレスを教えろと言う。メールだアドレスだと言われても何の知識も持たない我が身、アドレスがあれば簡単だよとの一声、何をどうすればどうなるか、新しい事に手を染める煩わしさが横切ったりして躊躇する。

幸いなことに、子供が既に手掛けており、父さんは文字うちが出来るのだから簡単だと言い、アドレスを取り簡単な受信送信方法の指導を受ける。子供は親に教える事で鼻高々、筋がいいから直ぐマスターするよだと。

馬鹿にしゃがると思いつつ、親子の触れ合いが一つ出来たと内心喜ぶ。やってみると以外に簡単で面白い、今まで何の付き合いもなかった同期の者と、離れていても懐かしい通信が可能となった。時には顔も思い出せない人達との通信が始まり、昔の事が昨日のごとく思い出され、不思議な気持ちになる。段々輪が広がるにつき、身近に同期の者がいた事もわかり始める。その内にメールだけでなく、有志が集まり生の声で語り会ったり、旅行する事も始まった。

一度始めると文字だけのやりとりだけではつまらなくなり、デジカメを購入、写真の送信加工技術の取得と、次々と新しい事に挑戦が始まる。一つクリアする事喜びを感じ、それが次につながる。その内にインターネットを見る事も覚え、益々パソコン利用の範囲が広がり、その便利さを覚えるが、忙しい

時を迎えることとなった。

最近仲間同士でウイルス対策等の技術的なやり取りがあるが、その様な事は何がなんだかかわからず、子供に助けを求める事もたびたび出て来る。

何もわからない状態から、ある程度こなせる事が出来たとの自負も湧いてきた。暇な毎日を送っていた今までと違い、充実した日々を送れる様になったきっかけを、投げかけてくれた〇〇君に感謝したい。

この一つのきっかけが、同窓会組織の一員ともなれ、同期の人達だけでなく、諸先輩の皆さんともめぐり合う事が出来る様になった。同じ学校で学んだと言う事だけで、会ったことがない方々と親しく会話が出来たり、一緒に行動する事があったりと、ますます輪が広がって来た。

パソコンが取り持った不思議な縁、これからも良い輪が広がる様に努力して行こうと思う。

とっくに時効の話しだけれど

20C 竹内 照夫



お茶の水の駅からニコライ堂の坂を下って靖国通りに出たところ、つまり神田小川町交差点の近くにわたしの勤めていた会社があった。

小さなビルの5階、総務部の部屋の隅がわたしの席で、すぐ後ろの衝立は応接室とのしきりになっていた。

昭和56年、あるいは57年頃だろうか。ある日ひとりの来訪者があって、その応接室で重役の総務部長が対応していた。よくあることに、良い話を持ち込んでくる人は少なく、予告なしに来る様な人は大半迷惑な場合が多い。

聞くとともに聞こえてくる話から、今日のお客様はどうやら人探しのように、或る団体の研修所の講師を紹介して欲しいという内容の様であった。

わたしがいた会社は、かつて日立製作所の冷凍冷房技術の草創期にその開発に携わった技術者を中心に戦後独立した会社で、その頃漸く業界の

中で高い評価を得るようになっていた。

当時すでに世の経済行為のベクトルは右肩上がりを万古不易と信じて疑わない時代、折からの建設ブームに乗って冷凍冷房の延長たる空調関連設備への投資は爆発的な勢いであった。

当然のようにわが社も有能な技術者を育成していたので、きょうの来訪者は日立製作所の紹介を経て傘下のわが社へ足を運んだのではないか。

相手の部長も何となく話に乗っている様子が読めたが、実は話の内容よりもきょうの話し相手の語り口、あるいは口調というべきか、奥にやや「こもり感」のあるおっとりした話声に俄に気持ちが騒ぐのを覚えたのだ。

「聞き覚えのある声だ。そしてあの咽の奥から出てくる声だ」。遠い昔のこともようでもあり、またつききのうのようでもある。「そういえばさっき何とっていったっけ？アサイ、アサイと申します?。」

たしかそう聞こえた。「浅井だ」。

「ん？浅井先生か？電気科の浅井吉弥先生の声か?」、しかし何で先生がここへ?。

わたしは化学科だったから浅井先生と直接の関係はない。声だけでは自信がない。わたしは我慢できなくなって衝立の間から覗く。

やっぱり、間違いのない、先生だ…。

もうそのときは体半分衝立の間に割り込ませて「浅井先生!卒業生ですよ!工業の…」何を言ったか覚えはない。先生よりもわが総務部長がびっくり、「きみ、一体何のことですか」といわんばかりに怪訝な顔で突然の闖入に驚く。「やあ、そうでしたか、それはそれは」先生にしてみれば何百何千もいるかという卒業生をいちいち覚えているわけではないが、突然の窓際社員の飛び入りにもさほど感慨もなさそうで、これには「先生もっとびっくりして下さいよ」といいたい感じだったが。

雇用促進事業団という団体の依頼で講師を見つけていたのだ。幸いなことに、この先生の希望は後にうまくまとまることになった。その後、社の冷凍機設計の大ベテランが定年も近いということもあって、うまく条件が折り合ったのである。

40年経ったあとで少し恩返しができたということか。ひとは巡り合わせともいい、また偶然ともいう。こういうことってあるのか。数知れぬ会社もあろうに、ダーツの矢の当たったところに私がいたのだ。

その夜は興奮収まらず40年の来しかたをいく度もなぞりまたなぞった。

それにしてもヒトの記憶の仕組みはどうなっているのか。卒業以来ただの一度も逢っていない人の声を直感が識別する能力というのは一体何だ。ヒトの記憶を司る脳力、大脳皮質には140億の細胞があるという。展開すれば新聞紙一頁の大きさになるという。そうであったにしてもそんな数や大きさよりもその働きの不思議を思う。

わたしの耳が聴き分けてくれなかったら、衝立一枚のニアミスで退屈な一日で終わるところだった。

もう一度あの日のことを先生とゆっくり話したいと思ってからもう20年にもなる。

先生、もう一つ覚えていますか。

話をもっと遡る。

化学科の2年の教室、その日、或る自習時間の監督が浅井先生だった。それぞれ教科書とノートを並べて勉強している風、わたしの隣に小野 満(病

気療養の為21年卒)がいた。彼は2年になって少し心変わりして、急に漱石だの芥川だのという文庫本を持ち歩くようになった。文学少年になったというのではなく、専ら沿線女子学生対策だけけれど。その日はわたしから永井荷風集を借りて憚ることなく抜げて読んでいた。浅井先生めざとく見つけて、「これはきみたちが読む本ではないでしょう」、先生も少し躊躇いながらも「預かっておくから後で職員室へ取りに来なさい」ということになってしまった。

実は当時の世情といえば、太平洋戦争もミッドウェイ海戦を境にして連合軍が反攻に転じた折から、国民生活も次第に不自由になりつつある中、国家存亡を擔って戦うのはおまえたちだといわれたわれわれが、学校で永井荷風や谷崎潤一郎ではちょっとまずかったのである。

かの成田正男先生にでも見つかっていればもっと厳しく「おまえら廊下に出て立っとなれ!」は最低のお仕置きだ。浅井先生は自ら当惑気味で「おごと」だけで済んだが、後にミュージシャンで名を成す小野は職員室へ謝りに行っていないのではないか…。

永井荷風集は今もわたしの手許に戻っていない。

囲碁のページ

同窓会は、楽しく、元気に長生きしようとの、合い言葉のもと、各種同好会は発足し、活発に活動しています。

囲碁同好会は、当支部副支部長の高橋健一さん(29C、アマ7段)がリーダーとなり、3ヶ月毎に開催し、15年度は4回開催しました。

16年度も下記の通り開催します。

1. 日時 (1)平成16年4月20日(火) 10:00～
(2)平成16年7月20日(火) 10:00～
(3)平成16年10月19日(火) 10:00～
(4)平成17年1月18日(火) 10:00～

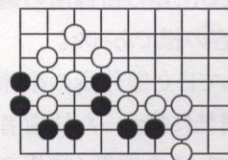
2. 場所 西千葉囲碁センター
千葉市中央区春日2-25-2
Tel: 043-243-8872

3. 費用 一人、一日 1,000円

囲碁は、簡単に気軽に、かつ、費用もあまりかからないので、子供から老人までかなり広範囲にわたる年齢の人々が楽しんでいます。特に、最近幼稚園児、小学生にも人気が出ています。

小生も若い頃から打っていましたが、なかなか上達せず、伸び悩んでいましたが、15年程前に勤めの方も子会社が変わったのを機会に、日本棋院の通信教育を受け、なんとか段位(2段)を認められ、週に2回くらい碁会所に顔を出して楽しんでいます。

皆さん、次の詰碁は如何でしょうか。



※解答解説は最終ページにあります。

支部長 立崎作次

● 皆様の趣味や得意とするものをご連絡下さい ●

会員の皆様は、色々な趣味をお持ちだと思いますが、比較的ポピュラーと思われるものについて、役員の中から一応の担当者を決めてあります。会員の皆様のご趣味・得意な分野・

特技などを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

- | | | | |
|---------|-------|-----------------------|------------------|
| ● ゴルフ | 櫻井 一三 | 〒279-0022 浦安市今川4-8-7 | TEL.047-352-5569 |
| ● ハイキング | 木間 英一 | 〒270-0002 松戸市平賀125-10 | TEL.047-343-0455 |
| ● 囲碁・麻雀 | 高橋 健一 | 〒270-0157 流山市平和台5-400 | TEL.04-7159-9367 |

今後の予定

● 当支部の予定

- 支部ゴルフ大会
ミルフィーユゴルフクラブ 9月2日(木)
- ハゼ釣&バーベキュー大会
江戸川河川敷 10月5日(日)
- 第3回幹事会 10月17日(日)

● 本部・他支部の予定

- 本部支部連絡委員会 8月24日(土)
- 本部レクゴルフ大会
房総CC 大上コース 10月13日(水)
- 本部レク囲碁大会 10月19日(火)
- 本部レク麻雀大会 10月23日(土)



新入会員募集と入会手続きについて

東葛支部では、会員を増やしてどんどん組織を大きくしていきたいと思っています。このため、役員の中に「会員増促進委員会」を作って活動しています。

会員の皆様の仲間で、会員資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めて下さい。

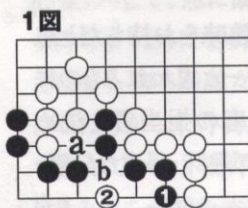
1. 入会資格 千葉工業学校、千葉工業高校、および同校併設中学校の卒業生、ならびにかつて同校に在勤、在学していた方で支部長が認めた方。
東葛地域に居住している方、または出身が同地域の方、同地域に勤務されている方。
2. 会費 年会費 3,000円
3. 入会手続 役員へ入会申込みされますと郵便振替用紙をお送りしますから、年会費3,000円を振込願います。

- 会報9号の訂正：会報9号(前号)7ページ、吉田 靖さん(29E)は(29M)の誤りでした、お詫びとともに訂正いたします。
- 東葛ウオッチング「その8 市川市」は、紙面の都合により次号に掲載します。

10頁・詰碁解答・解説

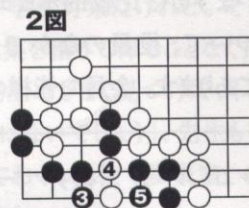
1図(正解)

黒1とフコロを広げるよりありません。
白は2の一手。白2をaは黒bで黒生きです。



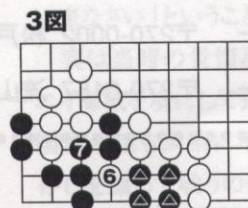
2図(正解・続1)

二眼を求めるには、黒3よりない。
白は黒のダメ詰まりを咎めて、白4の捨て石が眼を取る手筋です。



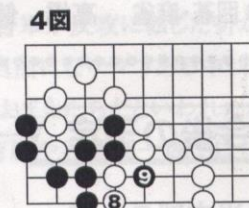
3図(正解・続2)

捨て石を取らせて、再び白6のホウリコミ。
▲四子がアタリだが、黒は白一子を取らずに黒7のツギが好手。



4図(正解・続3)

白8と黒四子を取らせ、その取り跡を黒9と切る。
これが「石の下」と呼ばれる筋です。



支部会報第11号の原稿募集

東葛支部会報第11号の原稿を募集します。

1. 発行予定 平成17年3月
2. 原稿締切 平成16年12月
3. 内 容 母校の思い出・恩師の思い出・私の職場・私の仕事・私の趣味・私の特技・旅日記・近況・クラス会模様・エッセイ・呼びかけ・イベント報告 等、何でも結構です。
4. 投稿方法 卒年科・ご氏名を記入の上、郵便・FAX(自動受信)・E-mailのいずれかでご投稿下さい。
5. 投稿先 編集委員長 住田 敏和 〒:279-0026 浦安市弁天三丁目2-68-5
TEL/FAX:047-355-2314 E-mail:info@sunfamily.co.jp

東葛支部会報

第10号

発 行	平成16年9月1日
発 行 者	千葉工業同窓会 東葛支部
発行責任者	支 部 長 立崎作次
事 務 局	事務局長 木間英一
編集責任者	編集委員長 住田敏和